

日本最大級のカレーの祭典 「第13回神田カレーグランプリ決定戦」での取り組みについて

TOPPAN デジタル(株) 事業推進センター

流通 DX 推進本部 ペイメント事業推進部 課長 大森 孝一郎様

TOPPAN デジタル(株) 事業推進センター 流通 DX 推進本部 ペイメント事業推進部の大森孝一郎と申します。

本日は、先週末に千代田区神田で行われました日本最大級のカレーの祭典「第13回 神田カレーグランプリ決定戦」での西武信用金庫神田支店様と当社の取り組みについて、お話させていただければと思っています。



はじめに当社の会社概要になりますが、凸版印刷が2023年10月にTOPPANホールディングスとして持株会社体制へ移行し、その中で我々TOPPAN デジタルは、グループ全体のDX戦略策定、事業創出、研究開発を担う会社として設立しました。主な事業内容は、製造業や流通業向けのDX支援、また「Erhoeht-X (エルヘートクロス)」というデジタル革新コンセプトの推進、データ分析・コンサルティングなどとなります。これまで凸版印刷が印刷技術で培ったノウハウを活かし、デジタル技術で付加価値をつけたサービスを提供しております。

1. TOPPAN デジタルの事業・ソリューション

TOPPAN デジタルの事業・ソリューションについてご紹介させていただきます。

これまでTOPPANは様々な分野で社会のデジタル化に貢献して参りました。そして、長年にわたって培ってきた技術とノウハウをベースとして、TOPPANグループのDX事業を推進することを目的に我々TOPPAN デジタルが誕生しました。

決済DXの領域では、ハウス電子マネーサービス、カード等のデバイス、BPO、マーケティング等のトータルサービスを提供しております。ハウス電子マネーとは、特定の企業やグループのみで使える独自マネーになります。自社や特定の地域のみで利用できるハウス電子マネーは、これまで数多くの自治体・民間企業様に対し地域通貨事業やチャージ型電子マネーとして導入頂いております。地域活性化の起爆剤となる地域通貨等の事業においては30自治体以上の運用実績を有しており、民間企業様においては流通業を中心とした日々のペイメント事業で200社以上に導入頂いております。

流通DXの領域では、商品情報を一元化、利活用するための基盤を提供し店舗のDX推進、情報を販促資産として施策に活用できる環境を提供しサポートをしています。販促特化型の営業支援データベースである当社のサービスのPROMO CORE®は、商品情報・販促情報・実績情報の一元管理によって、販促業務の効率化を支援致します。

業務効率化だけでなく売上拡大を支援する

「TOPPAN 電子棚札ソリューション」は、デジタル化の枠を超え、業務全体の効率化と新たな買い物体験の提供で企業の売上拡大をサポートしています。

2. 日本最大級のカレーの祭典 「第13回 神田カレーグランプリ決定戦」での取り組みについて

日本最大級のカレーの祭典である「第13回 神田カレーグランプリ決定戦」は、神田カレー街活性化委員会様主催のもと11月1日(土)、2日(日)の2日間、千代田区神田の小川広場で開催されました。事前にユーザーの抽選にて選ばれた20店舗が出店し、その年のグランプリを決めるイベントになります。

「神田カレーグランプリ決定戦」は2025年で13回目を迎え、日本最大級のカレーの祭典として人気を博しています。近年は、国内だけでなく海外からの訪日外国人観光客や、SNSの投稿などを見た若年層の来場も増加し、イベントにおける多様なニーズや楽しみ方への対応が求められています。

主催者の神田カレー街活性化委員会様としては、来場者への利便性向上だけでなく、一過性のイベントでは終わらない継続的な地域活性化に繋がる施策を模索しておりました。当社は、長年にわたりハウス電子マネー等の決済DXソリューションを通じて、安全・安心な決済環境の構築支援や各種サービスを提供し地域活性化にも取り組んで参りました。しかし、電子マネーの活用は、期間限定で終了するイベントにとって、運用やコスト面から障壁が高いことが課題でした。

これら双方の課題を背景に、神田カレー街活性化委員会様と当社は、イベント独自の電子マネー「神田カレーPay」を発行し、決済手段の多様化に対応するとともに、イベントが終了しても発行から約1年間は、参加店舗で利用できる電子マネーとして店舗来訪とともに神田エリアの回遊・消費を促進し、イベント開催時のみならず継続的な地域活性化を目指しております。

イベント当日は、電子マネー「神田カレーPay」の販売所を設けて、4種類の電子マネー(2,000円券、3,000円券、5,000円券、10,000円券)を西武信用金庫神田支店様と当社のメンバーで販売、運営を行いました。2日間は2社で販売、販売金額の管理、抽選会を実施致しました。当日は天気にも恵まれ、多くの方々に電子マネー「神田カレーPay」をご購入頂き、またイベントでも多くの方々にご利用頂きました。

当社は、今回の取り組みにより、今後も「神田カレーグランプリ」および、神田エリアの地域活性化に貢献していきたいと考えております。また、電子マネーを活用した持続可能な新たなイベントの在り方についても話ししていきたいと思っております。

本日は、ご清聴いただき誠にありがとうございました。

